

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	九州財務局長
【提出日】	2022年2月14日
【会社名】	グリーンランドリゾート株式会社
【英訳名】	GREENLAND RESORT COMPANY LIMITED
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 江里口 俊文
【本店の所在の場所】	熊本県荒尾市下井手1616番地
【電話番号】	0968-66-2111
【事務連絡者氏名】	取締役経営管理室長 佐伯 賢二
【最寄りの連絡場所】	熊本県荒尾市下井手1616番地
【電話番号】	0968-66-2111
【事務連絡者氏名】	取締役経営管理室長 佐伯 賢二
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) 証券会員制法人福岡証券取引所 (福岡市中央区天神二丁目14番2号)

## 1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生したため、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

### (1) 当該事象の発生年月日

2022年2月14日（取締役会開催日）

### (2) 当該事象の内容

#### 連結決算

当社の連結子会社である有明リゾートシティ株式会社が運営するホテルにおいて、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う影響から、宿泊者数や宴会需要が著しく減少するなど収益性が低下したため、同社が所有する固定資産について直近の業績の動向を踏まえた将来の回収可能性を検討した結果、帳簿価額を回収可能額まで減額し、減損損失1,475百万円を特別損失として計上いたしました。

#### 個別決算

当社が保有する有明リゾートシティ株式会社及び空知リゾートシティ株式会社の子会社株式について、実質価値が著しく低下したため、当該株式について減損処理を行い、関係会社株式評価損643百万円を特別損失として計上いたしました。

また、上記子会社2社が債務超過となることから、関係会社貸倒引当金繰入額155百万円、関係会社債務保証損失引当金繰入額42百万円及び関係会社事業損失引当金繰入額1,367百万円を特別損失として計上いたしました。

なお、個別決算における関係会社株式評価損、関係会社貸倒引当金繰入額、関係会社債務保証損失引当金繰入額及び関係会社事業損失引当金繰入額が連結業績に与える影響はありません。

### (3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2021年12月期において、下記のとおり減損損失、関係会社株式評価損、関係会社貸倒引当金繰入額、関係会社債務保証損失引当金繰入額及び関係会社事業損失引当金繰入額を特別損失として計上いたします。

#### 連結

減損損失 1,475百万円

#### 個別

関係会社株式評価損 643百万円

関係会社貸倒引当金繰入額 155百万円

関係会社債務保証損失引当金繰入額 42百万円

関係会社事業損失引当金繰入額 1,367百万円

以上